

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	宝達志水町
②事業名	宝達山整備事業
③本事業の現在の検討ステージ	<p>以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。</p> <p>①.事業発案 〈検討ステージの現状〉 事業手法はサウンディングの結果を踏まえ、施設の必要性含めて広く可能性を検討し、今後様々な事業形態を検討して行きたい。</p>
④サウンディングの目的	<p>○本町では、第2次宝達志水町総合計画において、町が有する自然や地域資源を観光資源として最大限に活用し、関係人口の拡大と地域経済活動の向上を図ることを目標の一つに掲げている。</p> <p>○本町の町名の由来にもなっている能登の最高峰・宝達山（標高637m）の頂に、交流施設として宝達山頂公園「山の龍宮城」を設置し、令和元年度に改修を行っていたが、工事中に地盤陥没が判明し、改修工事を中断した。</p> <p>○しかし、山頂公園に何らかの交流施設の設置が必要と考え、移転改築を行うべく、設計業者と将来的に施設の管理運営を行う指定管理者を一体として公募すべくプロポーザルを実施した。</p> <p>○プロポーザルの結果、1者の提案があり、選考を行ったが、総合的に評価した結果、選定に至らなかった。</p> <p>○今般、改めて宝達山を活用した事業化を検討したく、施設の要否を含め、宝達山全体の活用可能性を幅広く検討するために、新たな視点での事業発案を求めるものである。</p>
⑤民間事業者に対する質問事項	<p>○冬期は積雪による通行不可、水道管の凍結などがあるため、年間を通じた活用は難しいと考えている。また、通常の時期であっても道幅が狭い箇所が複数あり、車などによるアクセスは良好とは言えないが、新たな視点で活用方法がないかお伺いしたい。</p> <p>○また、町では山頂での交流（休養）施設ありきで事業を進めて</p>

駐車台数枠 75 台分と、舗装されていない駐車スペースも併せ、100 台以上の駐車が可能である。

○山頂公園には、平成 29 年に町が設置したトイレを有する。

○山頂公園のアクセスは、主要地方道押水福岡線と林道東間線がある。

両者とも幅員は狭く、主要地方道押水福岡線は、マイクロバスまでの車両であれば通行が可能である。

特に、林道東間線は幅員が狭く、車両のすれ違いに苦慮する箇所も存在する。また、近年多発する豪雨により、法面が崩れ、復旧工事により通行止めになる場合もある。

○冬期間は積雪により通行できない。

○宝達山には、国土地理院による一等三角点が設置されている。車でアクセスできることもあり、景観を楽しむ来訪者も多い。

○毎年 9 月頃には、山頂公園付近には、長距離を移動する蝶「アサギマダラ」が渡来し、地元小学生や愛好家等によるマーキングイベントが行われている。

○平成 25 年度から、自転車の上級向け登坂競技として、「宝達山ヒルクライム」を実施している。

【参考：ジャパンエコトラック HP】

<https://www.japanecotrack.net/menu156/contents626>

駐車場の関係もあり、定員 200 名限定の参加としているが、応募が殺到している。参加者は北陸三県以外からも応募がある。令和 2 年度はコロナ禍で中止となった。令和元年度は台風で中止となったが、愛知県、岐阜県、滋賀県、京都府、東京都、千葉県、群馬県、新潟県からも幅広く参加申込がある。

○標高 637m とライトトレッキングに適した標高である。

ライトトレッキングルートとして、「こぶしの路」を整備している。登山口から山頂公園までは約 4.2 km あり、概ね 2 時間半ほどで登山ができ、白山登山の練習として用いる登山客が多く訪れる。

なお、登山口には駐車場 15 台分を整備しており、トイレを整備している。

○宝達山は地元でも親しまれており、平成 25 年 4 月に設立した

任意団体「宝達山ファンクラブ」により、各種活動が行われている。会員は約 80 名所属しており、春・初夏・紅葉の散策、アサギマダラのマーキング、コンサートや「こぶしの路」の整備等を実施している。

○山頂公園の南側には、雄池・雌池と呼称される2つの池がある。平成 30 年度に遊歩道を整備し、散策ルートとして、今後の活用方法を模索している。

○平成 30 年度から、町内一円を走路とした「宝浪漫マラソン」を実行委員会が開催しており、町も共催している。
30 kmの部、10 kmの部、3 kmの部、2 kmの部、ウォーキングの部を設けており、30 kmコースは、宝達山中腹（標高 350m）がコースに組み込まれていることから、シンボリックな位置付けである。

○山頂にはブナ林が広がり、山頂公園駐車場から徒歩で 30 分程度で周回でき、散策コースとして用いられている。

○町のマスコットキャラクターとして宝達山をモチーフとした「ほっぴーさん」を設定しており、町のシンボリックな位置付けである。

○ブナやスギ等の森林資源が豊富な水源涵養保安林であり、林野庁が選定する「水源の森 100 選」にもなっている。
この水源を活用した農業も盛んである。

○宝達山は、旧加賀藩直轄の金山で、戦国時代から江戸時代に金が掘られていた。金山としての開山は天正 12 年（1584 年）とされ、東北側の斜面に廃坑口が複数確認されている。廃坑口のひとつ、宝達金山跡「中尾平鉱」が一般公開されている。（駐車場約 5 台分）
最盛期には 150 人以上が従事していたとされ、加賀藩前田家の御用金山として、加賀百万石を支えていたという言われがある。
令和元年度には、金沢市の金箔会社と協定を締結し、タイアップした事業化を模索している。

○麓にある「宝達」集落は、過去に金山として栄えた町並みを残している。「宝達金山町屋敷（ほうだつかなやままちやしき）」と呼称されることもあり、一体として活用する方策を模索して

	<p>いる。</p> <p>○年間数万人が訪れている観光資源であり、上記のとおり、各種取組を行っているが、当町はこの観光資源を活かし切れていない状況にある。</p> <p>石川県の特性として、南北に長い県域が挙げられる。石川県北部の奥能登地区には、里山里海をテーマとした観光資源として多く、本町は通過されていると考えている。</p> <p>海には日本で唯一、車で波打ち際を走行できる「千里浜なぎさドライブウェイ」もあり、海と山が近いため、観光誘客の拡張性があるのではないかと考えている。</p> <p>石川県の南北に走る幹線道路である「のと里山海道」から宝達山へは、車で約 30 分であり、宝達山へ誘導することで滞在時間が長くなることで、経済効果が生じることを期待している。</p>
<p>⑤前提条件</p> <p>※事業化にあたって事業者にご考慮してほしい事項等を簡潔にご記入ください</p>	<p>○現在は、登山客、車による眺望を楽しむ方や自転車によるヒルクライムの練習者が多く訪れている。</p> <p>今回、事業化にあたっては、特定の利用者のターゲットを限定せず、幅広いご提案をお伺いしたい。</p> <p>○施設の所有形態についても、限定しない。PFI/PPP による手法も含め、ご提案をお伺いしたい。</p>
<p>⑥事業スケジュール（予定）</p>	<p>令和4年 着工、令和5年度 供用開始</p>
<p>(2) 対象地</p>	
<p>①所在地（交通情報含む）</p>	<p>本事業の主要スポットとして、下記4カ所を想定している。</p> <p>①山頂公園：石川県羽咋郡宝達志水町紺屋町外6字入会字 14 号北谷日向一甲 87 番地外（のと里山海道 今浜 IC から車で 30 分）</p> <p>②宝達集落：石川県羽咋郡宝達志水町宝達口7付近（のと里山海道今浜 IC から車で5分）</p> <p>③こぶしの路登山道入り口：石川県羽咋郡宝達志水町東間ラ3付近（のと里山海道米出 IC から車で5分）</p> <p>④宝達金山跡「中尾平鉱」：石川県羽咋郡宝達志水町上田出外（宝達山中）（山頂公園から林道中尾平線 車で 15 分）</p>
<p>②敷地面積</p>	<p>本事業の主要スポットとして、下記4カ所を想定している。</p> <p>①山頂公園：約 2,500 ㎡</p>

	<p>②宝達集落：約 10 ヘクタール</p> <p>③こぶしの路登山道入り口：約 150 m²</p> <p>④宝達金山跡「中尾平鉢」：約 100 m²</p>		
③土地利用上の制約	都市計画区域外のため、建蔽率・容積率等の定めなし。		
④所有者	<p>本事業の主要スポットとして、下記4カ所を想定している。</p> <p>①山頂公園の土地所有は町である。</p> <p>②宝達集落の土地所有者は民間所有である。</p> <p>③こぶしの路登山道入り口の駐車場、トイレの底地の所有は町である。</p> <p>④宝達金山跡「中尾平鉢」の土地所有者は民間所有である。</p>		
⑤周辺施設等	<p>本町の関連しうる観光資源は下記のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本で唯一、普通の車で砂浜を走行できる千里浜なぎさドライブウェイ ・大阪の洋食店「北極星」の創業者が本町の出身であり、オムライスの考案者と言われていること ・小粒で高糖度の希少品種である黒イチジク「ピオレソリエス」の生産に注力していること ・巨峰の約2倍の大粒で高濃度、1房約 100 万円の初競り値がつくほどの希少品種であるブドウ「ルビーロマン」の県内最大生産地であること ・町内の3つの温泉（桜の里温泉・千里浜なぎさ温泉・千里浜やわらぎ温泉） 		
⑥対象地周辺の環境	金沢市から「のと里山海道」今浜 IC まで、車で約 40 分		
⑦その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	今回、山頂公園と登山口の情報を列挙したが、宝達山全体エリアを活用したご提案を是非お伺いしたい。		
(3) 対象施設			
(3) -1. 建物	<table border="1"> <tr> <td>既存</td> <td>整備後 (予定)</td> </tr> </table>	既存	整備後 (予定)
既存	整備後 (予定)		

①施設名称	宝達山頂公園施設 山の龍宮城	
②施設の延床面積	149.85 m ² (1階 127.17 m ²) (2階 : 22.68 m ²)	
③建物の構成(構造、階数)	木造 2階	
④主な施設の内容、導入機能	ロビー、休憩室、管理人室、WC、 2階小屋裏物置	
⑤運営状況 (運営主体、事業手法等)	嘱託職員を雇用し、直営により 運営している。 開設期間は4月下旬から11月 中旬頃	
⑥その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと 等)	現況の施設は、法面の崩落によ り閉鎖しており、近年中に取壊 を予定している。 傾斜地に築造しており、海側 には展望デッキを有している。	施設整備の要否も含め、幅広 なご提案をお伺いしたい。
(3) -2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称		
②規模、能力 等		
③運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと 等)	水道は付近の湧き水を濾過して 用いている。	

■参加予定形式

本取組は、現地会場及びWeb会議（Zoom 予定）を併用した開催を予定しています。

相談自治体の参加予定形式	① 現地会場で参加する ② Web会議で参加する
--------------	--

※今後の状況の変化に応じて、相談自治体の参加予定形式については変更となる場合があります。

■ 添付資料

○計画地の位置図：別添資料のとおり

○現況の写真、イメージ図

【宝達志水町 観光サイト フォトギャラリー】

<https://www.houdatsushimizu.info/gallery>

「宝達山」のカテゴリーを選択し、ご参照ください。

○人口、年代別人口構成、昼夜間人口構成比率

人口：12,816 人（男性：6,104 人、女性：6,712 人）

世帯数：4,960 世帯

65 歳以上人口：4,911 人（高齢化率 38.3%）

20 歳以上人口：11,088 人

昼夜間人口比率：85.6%（平成 27 年国勢調査）

【宝達志水町 HP】

<http://www.hodatsushimizu.jp/kurashi/>

「人口統計」のページに詳細が掲載されています。

○宝達山頂公園への観光客入込客数

H29 年度：10,947 人、H30 年度：11,324 人

（休養施設「山の龍宮城」の管理人が目視で計測した数であり、閉館期間や夜間を含めると、実数はさらに多いことが見込まれる。）